

clarion®

Owner's manual, Installation manual & Warranty card

Owner's manual, Installation manual & Warranty card

Mode d'emploi, Manuel d'installation et Carte de garantie

Manuel d'utilisation, Manuel d'installation et Carte de garantie

Manual de instrucciones, manual de instalación y Tarjeta de garantía

Manual del propietario, Manual de instalación y Tarjeta de garantía

Bedienungssanleitung, Installationsanleitung und Garantiekarte

Manuale dell'utente, manuale di installazione e Certificato di garanzia

Gebruikershandleiding, Installatiehandleiding & Garantie kaart

Bruksanvisning, Installationshandbok och Garantikort

Instrukcja użytkownika, Instrukcja montażu i Karta gwarancyjna

Εγχειρίδιο κατόχου, Εγχειρίδιο εγκατάστασης και Η Κάρτα εγγύησης

Uživatelská příručka, Instalační příručka a Záruční list

Руководство пользователя, Инструкция по установке и Гарантийный талон

取付・取扱説明書(保証書付)

Z3

Full Digital Sound Processor with Tweeter

Full Digital Sound Processor with Tweeter

Processeur de son numérique avec haut-parleur d'aigus

Processeur sonore entièrement numérique avec haut-parleur d'aigus

Procesador de sonido digital completo con tweeter

Procesador de audio completamente digital con Tweeter

Voll digitaler Sound-Prozessor mit Tweeter

Processore audio interamente digitale con tweeter

Volledig digitale geluidsprocessor met tweeter

Komplett digital ljudprocessor med diskanthögtalare

Pełny cyfrowy procesor sygnałowy z głośnikiem wysokotonowym

Πλήρως ψηφιακός επεξεργαστής ήχου με Tweeter

Plně digitální zvukový procesor s výškovým reproduktorem

Цифровой звуковой процессор с высокочастотным динамиком

フルデジタルサウンドプロセッサー(ツイーター付)

このたびは、クラリオン商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- ・ 安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱・取付説明書（保証書付き）』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ お読みにになったあとは、いつでもみられるところ（グローブボックスなど）に必ず保管してください。
- ・ 保証書（本書）はお買い上げの販売店で記入いたしますので、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をご確認のうえ、大切に保管ください。

目次

ご使用の前に	152
取扱上のご注意	154
コマンダー操作方法	155
サウンド設定	155
その他の設定	157
エラー表示について	157
故障かなと思ったら	158
仕様	158
アプリケーションの操作	159
操作の前に	159
サウンド設定	160
保証書とアフターサービス	163

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この『取扱・取付説明書（保証書付き）』の表示では、製品を安全に正しくご使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った使用をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った使用をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用前に『取扱・取付説明書（保証書付き）』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

■ 使用上のご注意

⚠ 警告

- 運転者は走行中に操作をしない…

前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 本機を分解したり、改造しない…

事故や火災、感電の原因となります。
- ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する…

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときには、必ず規定容量のヒューズを使用する…

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。同じ規格の同じ容量のものと交換してください。

⚠ 注意

- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 本機を車載用以外には使用しない…

感電やけがの原因となることがあります。
- 電源を切るときは、音量を最小にする…

電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しない…

火災の原因となることがあります。
- 本機の取付場所変更は、安全のため必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…

専門技術と経験が必要です。

取扱上のご注意

お手入れについて

- 本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に付けて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



- 樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障することがあります。自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげたりする原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

商標について



"Made for iPhone" and "Made for iPad" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPhone or iPad may affect wireless performance.

iPhone, iPad and Lightning are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad Air and iPad mini are trademarks of Apple Inc.

App Store is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

iOS is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries and is used under license.

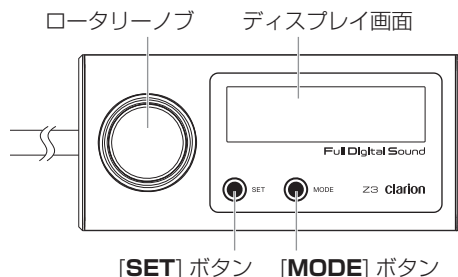
The trademark "iPhone" is used with a license from Apple Inc.

- Google、Android™、GooglePlay™ は、Google Inc. の商標または登録商標です。



デジタル信号処理は、Trigence Semiconductor のDnote 技術を採用しています。

「Dnote」は Trigence Semiconductor の商標及び登録商標です。



サウンド設定

1. **[MODE]** ボタンを押すと設定項目が点滅します。ロータリーノブを回すごとにサウンド設定が以下の順序で切り替わります。

Main VOL ⇄ SW VOL ⇄ Memory select * ⇄ Intelligent Tune * ⇄ Intelligent Tune Detail Setting * ⇄ Balance ⇄ Fader ⇄ Source ⇄ Audio Sense ⇄ Brightness ⇄ Beep

- **Main VOL**: メインボリュームを調節します。各ソースのメインボリュームは別々で操作できます。
- **SW VOL**: サブウーファーボリュームを調節します。各ソースのサブウーファーボリュームは別々で操作できます。
- **Memory select**: “Z-tune” アプリケーションのカスタムメモリに保存した音響効果を切り替えます。(→ 160 ページ “カスタムメモリのさまざまな設定”)
- **Intelligent Tune Detail Setting**: インテリジェントチューンの詳細を設定します。インテリジェントチューン設定が“ON”の時だけ表示することができます。
- **Intelligent Tune**: インテリジェントチューン効果音の on/off を切り替えます。
- **Balance**: スピーカーの左右の音量バランスを調節します。
- **Fader**: スピーカーの前後の音量バランスを調節します。
- **Source**: 外部機器ソースを切り替えます。
- **Audio Sense**: アナログ入力の入力ゲイン値を調節します。
- **Brightness**: 画面の輝度を調節します。
- **Beep**: ビープ音の ON/OFF を切り替えます。

メモ:
スマートフォンやタブレットで “Z-tune” アプリケーションを使用している時、“*” が

付いた以下の設定項目は、表示されません。
Memory select、Intelligent Tune、Intelligent Tune Detail Setting

2. **[SET]** ボタンを押してロータリーノブを回すか、**[SET]** ボタンを押して設定値を調節します。

メモ:

設定値が “ON/OFF” のときは、**[SET]** ボタンを押して ON/OFF を切り替えてください。

- **Main VOL**: - 00dB ~ - 99dB、1dB/step (初期値: - 40dB)
- **SW VOL**: - 10.0 ~ +10.0、0.5/1step (初期値: 00.0)
- **Memory select**: Custom memory 1 ~ 4 (初期値: Custom memory 1)
- **Intelligent Tune**: ON/OFF (初期値: ON)
- **Intelligent Tune Detail Setting**: Sound Restorer/Virtual Bass/Tone Filter/Reverb Control (詳しい操作方法は後半ページに記載しています。)
- **Balance**: Left 12 ~ Center ~ Right 12 (初期値: Center)
- **Fader**: Rear 12 ~ Center ~ Front 12 (初期値: Center)
- **Source**: Digital optical/Digital coaxial/Analog/USB (初期値: Digital optical)
USB: USB オーディオ機能をサポートしているスマートフォンもしくはタブレットの場合選択してください。USB メモリーカードと SD カードは対象外です。
アンドロイドスマートフォンやタブレットの音楽をお聞きになる場合は、スマートフォンもしくはタブレットを本機付属の USB ケーブルを使用し本機と接続してください。(図 1 参照)

メモ：

適応するスマートフォンやタブレットの情報については、クラリオンのウェブサイトでご確認ください。

- **Audio Sense**：Low/Mid/High (初期値：Low)
- **Brightness**：OFF/Level 01 ~ Level 10 (初期値：Level 05)
- **Beep**：ON/OFF (初期値：ON)

① USB ケーブル
(本機に付属)

② USB - micro USB ケーブル
(市販品)

③ OTG ケーブル
(市販品)

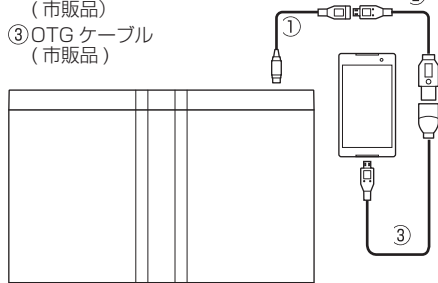


図 1

3. **[SET]** ボタンを押して設定を終了します。

メモ：

設定が終了すると**[MODE]** ボタンを押すか、ロータリーノブを回さないかぎり、自動的に“**Main VOL**”設定に戻ります。ひとつ前の設定に戻るには、**[MODE]** ボタンを押してください。

Intelligent Tune 詳細設定

1. **[MODE]** ボタンを押してロータリーノブを回して“**Intelligent Tune Detail Setting**”を選んでください。
2. **[SET]** ボタンを押してロータリーノブを回すと以下の順序で設定項目が切り替わります。

**Sound Restorer ⇄ Virtual Bass ⇄
Tone Filter ⇄ Reverb Control**

- **Sound Restorer**：圧縮された音楽データをフルクオリティサウンドで再現します。
- **Virtual Bass**：サブウーファーを装着したようなパワフルな低音を再現します。
- **Tone Filter**：音源に含まれるアタック音および反響音を制御します。(楽器音等)
- **Reverb Control**：音源に含まれる反響音を制御することにより、車内で自然な反響音を再現します。

3. **[SET]** ボタンを押してロータリーノブを回して設定値を切り替えます。

- **Sound Restorer/Virtual Bass/Reverb Control**：OFF/Low/Mid/High (初期値：OFF)
- **Tone Filter**：Vivid+2/Vivid+1/OFF/Vintage+1/Vintage+2 (初期値：OFF)

4. **[SET]** ボタンを押して設定を終了します。

Mute

ロータリーノブを押してミュート機能を ON/OFF します。

その他の設定

1. **[MODE]** ボタンと **[SET]** ボタンを同時に 3 秒以上長押しして、設定項目が点滅したら、ロータリーノブを回して設定項目を切り替えます。

Initialize ⇄ Firmware update ⇄ Navi mix ⇄ Auto Dimmer ⇄ Software Ver.

- **Initialize** : ユーザー設定を初期化します。
- **Firmware update** : ファームウェアのアップデートに関しましては、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **Navi mix** : スマートフォン、タブレットおよびナビゲーションが同時に本機に接続されている時にナビゲーションのガイド音声の割り込み有無を切り替えます。

メモ :

ナビゲーションの音声は本機では調節できません。ナビゲーション音声のボリュームは出力ソースにより違います。例 : Analog、Coaxial、Optical。

- **Auto Dimmer** : 自動ディマー機能の ON/OFF を切り替えます。
- **Software Ver.** : ソフトウェアのバージョンを表示します。

2. **[SET]** ボタンを押してロータリーノブを回すか、**[SET]** ボタンを押して設定値を切り替えます。

メモ :

設定値が **"ON/OFF"** の場合は、**[SET]** ボタンを押して ON/OFF を切り替えてください。

- **Initialize** : Start?/Cancel?
Start?- 初期化を開始します。
Cancel?- 初期化をキャンセルします。
- **Firmware update** : Start?/Cancel?
Start?- アップデートを開始します。
Cancel?- アップデートをキャンセルします。
- **Navi mix** : Coaxial/Optical/Analog/OFF (初期値 : OFF)
- **Auto Dimmer** : ON/OFF (初期値 : ON)

3. **[SET]** ボタンを押して操作を終了します。

エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

エラー表示	原因	対処方法
USB Device not responding	USB 機器が認識されてない	接続している機器を外してください。
USB Hub not supported	本機が USB ハブに対応していない	
USB Device not supported	本機に対応していない機器が接続されている	
USB Error Check port	過電流防止機能が動作している	接続している機器を外し、ACC を OFF にしてください。

上記以外のエラー表示がでましたら、本機を再起動してください。それでも復帰しない場合は、電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

問題	原因	対処方法
電源が入らない	ヒューズが切れている	同じ容量のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	配線が不完全	お買い上げの販売店にご相談ください。
ボタンを押しても動作しない ディスプレイが正確に表示されない	本機のコネクタが汚れている	洗淨用アルコール等で湿らせたやわらかい布等で汚れをおとしてください。
音が出ない	スピーカー保護回路が動作している	音量を絞ってください。電源を再投入することで、音声出力は復帰します。(スピーカー保護回路が動作した場合は自動的にボリュームが絞られます。)再度音が出なくなる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

ワイター出力

最大出力：9W (4.5W × 2 ドライバー) × 2 チャンネル

平均出力：6W (3W × 2 ドライバー) × 2 チャンネル

スピーカーインピーダンス：6 Ω × 2 チャンネル

アナログ出力：4Vrms (vol Odb)

S/N：110dB (A フィルター)

高調波ひずみ率：0.01%

アナログ入力：RCA 入力

入力感度

Low : RCA-in=4Vrms/power-in=8Vrms

MID : RCA-in=2Vrms/power-in=4Vrms

High : RCA-in=1Vrms/power-in=2Vrms

デジタルコアキシャル入力：0.5Vp-p/75 Ω

デジタルオプティカル入力：最大 96kHz/24Bit/PCM

電源電圧：10.8 ~ 15.6V DC、マイナス接地

消費電流：15A 以下

質量：0.66kg (本体)
0.385kg (コマンダー)

外形寸法 / 本体：

180 (W) × 37 (H) × 116 (D) mm

外形寸法 / コマンダー：

100 (W) × 26.9 (H) × 46 (D) mm

メモ：

これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

アプリケーションの操作

システムの音質をアプリケーションを使用して調節します。より直観的で便利な操作ができます。

操作の前に

1. お手持ちのスマートフォンもしくはタブレット（iOS 機器もしくは Android 機器）を利用し、“Z-tune”  を App Store® もしくは Google Play™ から検索、インストールしてください。

メモ：

適応するスマートフォンやタブレットの情報については、クラリオンウェブサイトをご確認ください。

2. “Z-tune” を起動したら、“Z-tune” アプリケーションがインストールされているスマートフォンもしくはタブレットを本機付属の USB ケーブルを経由して本体と接続します。（図 2）
3. 本体とスマートフォンもしくはタブレットの接続が認識されると、右記の入力画面が表示されます。接続が認識されない場合は、お使いのスマートフォンもしくはタブレットの“Z-Tune” 以外の動作を終了するか、接続が正しくされているかどうかを確認してください。

本体に保存されているカスタムメモリをコピーしたい場合は、“はい” をタッチしてください。アプリケーション内のカスタムメモリが変更されます。

アプリケーション内のカスタムメモリを保存しておきたい場合は、“いいえ” をタッチしてください。

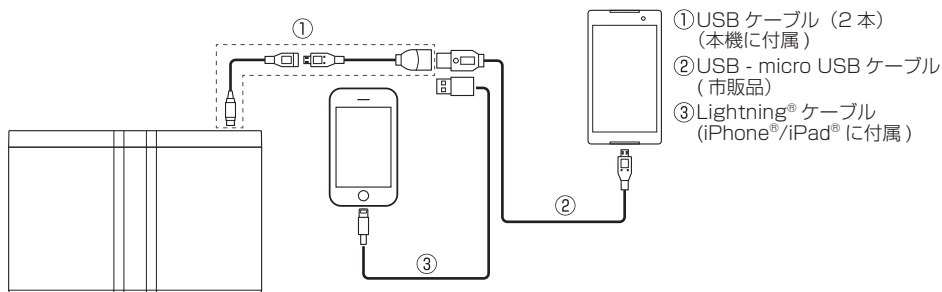


図 2

サウンド設定

1. “Z-tune” アプリケーションを起動します。
2. 起動後に取扱上の注意画面に移動します。
3. 取扱上の注意をよく読んだら、**OK** をタッチし、サウンド設定のメインメニュー画面に移動します。

メモ：

アプリケーションを最初に起動したときは、スピーカーセッティングが表示されます。
(→ 162 ページ “スピーカー設定”)



- ・ **< Z Tune** : “Z-tune” アプリケーションを終了します。
- ・ **⋮** : その他の設定
- ・ **A** : カスタムメモリのさまざまな設定
- ・ **Cross Over** : クロスオーバー設定
- ・ **Time Alignment** : タイムアライメント設定
- ・ **Equalizer** : イコライザー 設定
- ・ **Intelligent Tune** : インテリジェントチューンの音響設定の on/off を切り替えます。off にすると、インテリジェントチューンは設定されません。
- ・ **Intelligent Tune** : インテリジェントチューン設定

カスタムメモリのさまざまな設定

設定した音響効果を保存します (クロスオーバー、タイムアライメント、イコライザー)。またコマンダーを使用して音響効果設定をすることもできます。(→ 155 ページ設定項目 “Memory select”)

メインメニュー画面にて、以下の操作でカスタムメモリを設定します。

- ・ **Custom Memory 1 ▼** : プルダウンメニュー内に保存されたカスタムメモリ を選択します。
- ・ **Custom Memory import** : 別のカスタムメモリのサウンド設定 (クロスオーバー、タイムアライメント、イコライザー) を現在のカスタム

メモリにインポートします。

- ・ **保存** : すべての設定項目を調節したら、メイン画面に戻り、ボタンをタッチして現在まで設定したカスタムメモリの設定を保存します。

メモ：

保存するのに 3 秒かかります。保存中は、アプリケーションの操作はできません。スマートフォンやタブレットとの接続を解除しないでください。また、車両の ACC 電源や、本機の電源を OFF にしないでください。設定した内容が保存されない可能性があります。

- ・ **🔒** : 現在まで設定したカスタムメモリをロックします。現在まで設定した調節値 (クロスオーバー、タイムアライメント、イコライザー) をロックした後は、カスタムメモリのインポートおよび保存機能は適用されません。

クロスオーバー設定

各スピーカーの周波数およびゲイン値を調節します。

1. メインメニュー画面にて **Cross Over** をタッチし、クロスオーバー設定画面へ移動します。

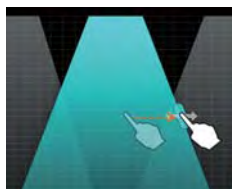


- ・ **SP FL ▼** : クロスオーバー設定をするスピーカーを選択します。また、他の台形にタッチすると別のスピーカーに切り替わります。4 つのグラフは、4 つのスピーカーを意味します。
- ・ 指を使い、画面上で自由にクロスオーバー調節をすることができます。

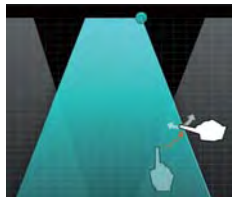


- ・ 周波数調節 : 矢印の指示に従い、左または右の上の角をクリックし、右または左の斜辺をドラッグして周波数を調節します。

サウンド設定



- ・ スロープ調節矢印の指示に従い、左または右の上の角をクリックし、右または左の斜辺をドラッグしてスロープを調節します。



- ・ ゲイン値調節トップ部分をクリックし、矢印の方向に従い上部分をドラッグし、調節します。



2. をタッチし、詳細調節画面に移動します。



- ・ / / / : 設定値を調節します。
- ・ **NOR** / **REV** : 位相を逆位相か正位相に設定します。
- ・ **初期値にする** : クロスオーバー 設定 (周波数、スロープ、位相) を初期値にリセットします。

メモ:

- ・ 現在選択されているスピーカーの設定のみがリセットされます。
- ・ **XX XX** に反映 : 現在のスピーカー設定 (ゲイン値と位相) を右もしくは左のスピーカーにコピーします。

タイムアライメント設定

各スピーカーとリスニングポイントの距離を設定します。

1. メインメニュー画面にて をタッチしてタイムアライメント設定画面に移動します。



- ・ **-** / **+** : 全スピーカーからリスニングポイントまでの距離を増 / 減します。長押しすると設定値が増 / 減し続けます。
- ・ ドラッグによる調節 : タッチし、調節したいスピーカーを選択したら、 をドラッグします。リスニングポイントから選択しているスピーカーまでの距離を増 / 減することができます。
- ・ ミュート設定 : スピーカーのアイコンをタッチすると各スピーカー出力の ON / OFF を切り替えられます。
- ・ **cm** / **inch** : cm もしくは inch 表記を切り替えます。
- ・ **初期値にする** : タイムアライメント設定 (距離 / ミュート設定) を初期値にリセットします。

メモ:

現在選択されているスピーカーの設定のみがリセットされます。

イコライザー設定

周波数帯域のゲイン値の増 / 減をし、音質の調節をします。

1. メインメニュー画面で をタッチし、イコライザー設定画面に移動します。

サウンド設定



- **TW L**：イコライザー設定をするスピーカーを選択します。
- **フリー調節**：指を使い線を描き、ゲイン値を調節します。
- **各周波数調節**：周波数の1つをタッチし、スライダーを上下させることによりゲイン値を調節します。
- **< / >**：周波数選択→周波数の1つをタッチし、ボタンをタッチして調節値を選択します。
- **✓ / ▲**：ゲイン値調節→グラフ選択内の周波数の1つをタッチし、ボタンをタッチして周波数を選択します。
- **LR同期**：設定値（周波数およびゲイン値）を右もしくは左のスピーカー（対象は選択されているスピーカーになります）と同期します。
- **Flat**：イコライザー設定を初期値にリセットします。
- **ズーム**：周波数をダブルタップすると、画面がズームイン/アウトします。

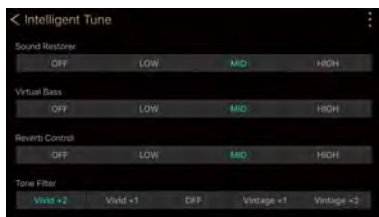
メモ：

ズームインした画面内では、曲線を描いて調節することはできません。選択された周波数のみドラッグによる調節ができます。

Intelligent Tune 設定

さまざまな音の特性を変更します。

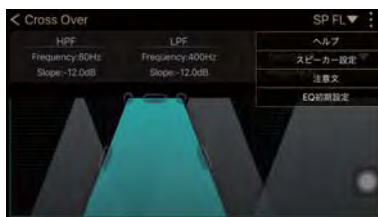
1. メインメニュー画面にて **Intelligent Tune** をタッチし、インテリジェントチューン設定画面に移動します。



2. メニュー内で項目を選択し、設定を変更します。

その他の設定

1. 画面右上の **≡** をタッチし、プルダウンメニューを表示します。



- **ヘルプ**：各画面での操作入力に関する表示をします。画面左上の **×** をタッチすると、入力画面が閉じます。

メモ：

アプリケーションを最初にインストールすると、自動的に操作入力画面が表示されます。ヘルプが灰色になっているときは、画面上に入力できません。

- **スピーカー設定**：各システムに対応するスピーカー構成の設定を選択します。
- **注意文**：取扱上の注意を表示します。
- **EQ 初期設定**：フラットイコライザー値を設定します。（詳しい操作方法は、以下の説明を参照してください。）

スピーカー設定

車両のスピーカー構成に対応した設定を選択し、クロスオーバー、タイムアライメント、イコライザー値を設定します。

1. “その他の設定” のプルダウンメニュー内より **“スピーカー設定”** を選択し、スピーカー設定画面に移動します。

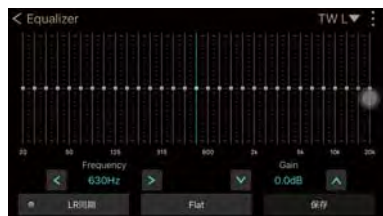


2. スピーカー構成に基づいて、対応する設定を選択します。その後、対応するサブウーファースの構成を選択します。
3. 設定が終了したら **決定** をタッチし、1つ前の画面に戻ります。

サウンド設定

フラットイコライザー値設定

1. “その他の設定”メニュー内のプルダウンメニューより“EQ 初期設定”を選択し、初期値設定画面に移動します。



詳細につきましては、“イコライザー設定” (161 ページ) をご覧ください。

2. 設定が完了したら、“保存”をタッチし、“はい”を選択して設定を保存します。保存すると本体が自動で再起動します。

保証書とアフターサービス

■ 保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■ 保証期間

保証書に記載の期間をご確認ください。

■ 万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。お買い求めの販売店にご相談ください。

■ 保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

クラリオン株式会社

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
Clarion ホームページ

<http://www.clarion.com>

製品についての「よくあるご質問」は以下サイトで閲覧できます。
<http://www.clarion.com/jp/ja/user-support/faq/>

お問い合わせは、クラリオン「お客様相談室」へ
フリーダイヤル ☎ 0120-112-140

受付時間： 9:30～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

保証書で以下内容をご確認頂くと、スムーズな応対ができます。

お買い上げ日、販売店名、製品型名